

## 事業部特別支援領域研修会のご案内

\* 学校を理解して支援ができる作業療法士の育成研修会（基礎編） \*  
（日本OT協会作成コンテンツ）

主催：広島県作業療法士会  
共催：山口県作業療法士会  
後援：鳥取県作業療法士会  
島根県作業療法士会  
岡山県作業療法士会

期日：1日目 令和4年10月16日（日）  
2日目 11月27日（日）

時間：1日目 9：30～15：30  
2日目 9：30～15：00

（両日とも受付開始9：00～）

\* 2日間参加を原則としています。

場所：WEB開催（ZOOM）

近年、学校教育現場において特別な配慮を必要とする子どもたちが増えています。小児、発達領域で勤務されている会員の皆様の中にも、教育現場と関わりたいと感じる方も多いかと思いますが、同時にどのように関わることができるのか分からないなどの声も多く聞かれます。そこで今回、日本作業療法士協会が作成した研修カリキュラムに基づき、教育現場を理解し、支援を行うために必要な知識、技術を習得するための研修会を企画いたしました。学校文化と作業療法士文化の違いを再確認して、異業種がともに子どものために力を出し合えるような関係づくりを目指し、その位置に立てる人材の育成を目的とした内容となります。

内容：

- ①特別支援教育と作業療法の関わり  
－教育現場で作業療法士が行うこと－
- ②日本の教育の制度と内容
- ③日本の特別支援教育の今
- ④作業療法士が関与可能なモデル
- ⑤総合的なアセスメント－学校における作業療法士による支援の組み立て方－
- ⑥事例を通じた学び(グループワーク含む)
- ⑦まとめ（研修のまとめ、今後の展望など）

講師：

- ①広島国際大学 OT 小澤恭子 先生
- ②広島大学教育科学教授 川合紀宗 先生
- ③広島県教委 指導主事 内田猛 先生
- ④広島市こども療育 C OT 下西宣雄 先生
- ⑤うめだあけぼの学園副園長 OT 酒井康年 先生
- ⑥フリーランス OT 新庄玉恵 先生

参加費：主催・共催団体会員かつ日本 OT 協会員	2 0 0 0 円
主催・共催団体会員	1 4 0 0 0 円
後援団体会員かつ日本 OT 協会員	4 0 0 0 円
後援団体会員	1 6 0 0 0 円
日本 OT 協会員	8 0 0 0 円
上記以外	2 0 0 0 0 円

ポイント：基礎コース4ポイント（2日間）

申込方法：広島県作業療法士会ホームページから申し込み下さい。

<https://hiroshima-ota.jp/jigyou/r41016/>

※申込が完了すると、自動返信メールが届きます。このメールの中にパスマーケットでの支払い情報が記載されていますので、パスマーケットで参加費の入金を行って下さい。

※7月1日～8月31日の間は、主催・共催・後援団体の会員のみでの申込受付となります。

9月1日時点で定員枠が残っていた場合は、これ以外の方の申込を受け付けます。

※共催・後援団体の会員が申し込む場合、所属士会に会員の有無・年会費入金状況の確認を行います。所属士会の年会費未納者は申込無効となります。

申込締切：9月25日（日）

入金締切：10月2日（日）

募集人数：80名

備考：学校を理解して支援ができる作業療法士の育成研修会」は、基礎編と実践編があります。実践編は、基礎編を受講していただくことを前提条件としています。実践編も、今後、企画を予定しております。

問合：事業部発達支援担当副部长 下西

E-Mail：shitanishi@hiroshima-ota.jp